



# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### 1/6の景色

1/5が小寒、大寒に向かって寒さが深まっています。経年的な気温上昇の影響下でも年間のサイクルは、太陽系の一部としての地球を感じる時です。



年始写真にいろいろ合成してみました。寅年にちなんだトラッグミも

1/2 バニマシコ



マシコというのは猿子、お猿さんです。サル顔の鳥で、バニはみが赤い色が入ってくるからです。写真は♀です。一羽でいることはないのでもた出会えると楽しみです

1/6



1/2 駐車場で



お正月の定番・凧 多目的広場で正月明けに、木にひかかった凧をよく見ますが今年はなかったです。と思っていたら1/6に見つけました。利用が少なかったか、考えるようになったか、駐車場で見るのは初めてです。



多目的広場の遊具の近くに大きな穴が開いていた跡がありました。木の枝などもたくさんあって、誰かが掘って遊んだみたいですよ



新しい年に合わせて、中央花壇にいるイヌのおまわりさんが持つ看板が変わっていました。公園で大活躍のダンブ軽トラです。本物そっくりに荷台が動きました。びっくりです。



## 注目



facebookの「ロクハ自然」アカウントの調整で記事を更新できていません。



公園のアカウントが調整が済むまでfacebook「ロクハ 見守り」を使って発信しています。

<https://www.facebook.com/rokuhafamily/>



# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### 12/28の景色

毎週寒波がやってくる、そんな感じです。前日までは気温も低く湖北では積雪が猛威を振っていましたが、この日は少し緩みました。



12/27

ニホンタンポポの花を見つけました。周りの霧田気からするとこのあたりは日当たり良好で水分タップリようです。でない、ここまでは育たないと思います。

ちよろちよろと水がしたり落ちるような場所は、こんなふうに氷がぶらさがっていました。しぶきが飛ぶと氷になりやすそうです。

### ムシは姿を消しましたが鳥たちはより目立つようになります



イチョウの梢をちよろちよろと動くシジュウカラ虫がいるんだろうと思います



カイツブリ、この日は2羽いました。カップルでしょうか



ジョウビタキがRよく出会います。冬の毛並みがとっても映えます。ゴリラのシルバーバックのイメージ



ツグミ まだまだ地面に降りてこないようです。でものどが鳴いたのか川原池の水辺に出てきました



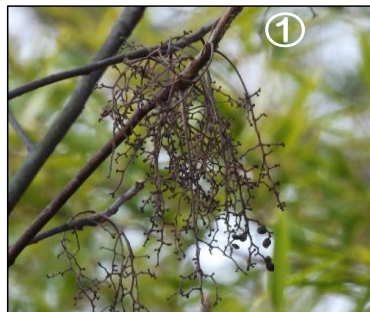
モズ♀ 枝にとまり下を監視していました。何かを見つけた、狩りをするぞと期待しましたが失敗のようでした



イカルがエノキの実を食べ始めました。種を割る音が聞こえてきます。この時は2の羽ぐらいいました。狂喜です・

## 注目

facebookのアカウントの調整で記事を更新できません。臨時のアカウントとして「ロクハ 見守り」を使って発信しています。



### ハゼの実、完食

ハゼの実の大好物、いろんな鳥が集ってくるのを楽しんでいましたが、やがてなくなります。すると今まで見向きもなかった人目につく株によって来るようになりました。



# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### 12/21の景色

昨週末は一番の寒波でちょっぴり雪化粧、しばらく本格的な冬の気温でしたがこの日は穏やかで、午後には15度前後になり虫も動いていたでしょう



メタセコイア並木はすべての葉っぱを落とし地面はレンガ色。多目的広場のケヤキの木陰は枝影になりました

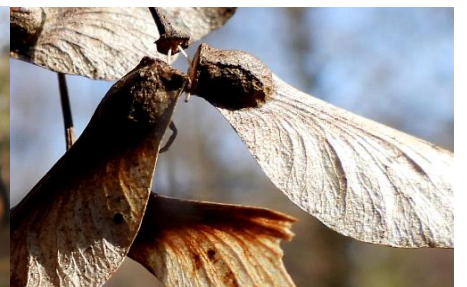


12/21 ← 12/14

### クヌギとコナラの落葉の違い

手前がクヌギで奥がコナラどちらも紅葉するのですが落葉は大きく異なります。コナラは一週間ですべての葉っぱが落ちましたが、クヌギの葉っぱはまだがんばってます。クヌギの落葉は春、新芽が出始めるときです。部分的に落ちてはいますが多くはついています。クヌギのこのような状態を見て、立ち枯れしているんだと思ってました。冬の木枯らしにも耐えるのが不思議です

### イカルとモミジの種



19日の野鳥ウォッチングにも顔出しし、ここ連日よく見かけるイカルです。「斑鳩」はこのイカルと関係します。イカルは木の実が大好きです。黄色いくちばしはこの実を食べるのに特化したくちばしなのです。実をとってはその身を口の中で動かしながらくちばしで砕いていきます。一羽での時は聞こえませんが、群れで採取している時は砕ける音が異様に聞こえてきます。モミジの種は風に乗ってくるくる舞ながら移動しますが、種を砕きわるイカルは驚異です。



### オカヨシガモの訪問

川原池に、見慣れない姿、オカヨシガモみです。昨年一度迷い込んで来た時がありますが、その日の昼には姿がなかったです。この日の個体はアヒルの横で眠っていました。



### カワラヒワとモミジバフウの実

イカルに比べ小さな鳥ですが、イカルと同じようにくちばしが三角形です。イカルと同じように実を砕いているようです。食べる実の大きさはちがいますがよく似た食方です。ヤマバトもこの実をよく食べますが、そちらは地面に落ちているものをついばんで飲み込むタイプです。どの鳥もいろいろなものを食べますが、べますが、主食に特化したくちばしをもっているようです



# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### 12/14の景色

 この週末に野鳥ウォッチングがあります。たくさん出てきてほしいです

モミジバフウの実を食べるカワラビロ



セグロセキレイ 日本の固有種



ジシュウカラ ヤマハゼの実をくわえている



水浴びに来たジョウビタキのメス



カラスザンショウの実をついはむメジロ



茂みで狩りをするモズ



ヤマガ



ジョウビタキ オレンジ色と銀色の頭がカッコいい

### 「R」の称号を勝手につけた鳥たち

本当はすべての個体がそれぞれの特徴を持ち個性を見せていると思いますが、私達にはわかりません。私達にもわかる標識を持つ個体はロクハ公園でしか見られない、ロクハ公園を目指してやってくる鳥です



20190126



20200205



20201218



20211214

### シロハラの部分白化個体

鳥には種が持つ色を持たず全体あるいは一部が白くなるものとときどき見られるそうです。色素を持たないアルビノとは違うそうです

2018年度の冬、この個体に出会いました。他の観察者にも撮影されると「あのとりの」と個体に親近感を覚えました。それが次年度も見られたとき、ロクハ公園を目指し旅してきた鳥としてみるようになりました。他のシロハラも同様だと思いますが昨年来た鳥が今年初めて来たかはわかりません。今年、少なくとも4シーズン目になり出会うのを楽しみにしていました。11月15日に目撃情報があり、何人かに確認されています。私も2度チャンスがあった記録が撮れませんでした。やっと撮影できました。しっかり確認できた時は動かないで願いました。白化の様子はここ3年の記録と同じと判断できます。「よろこそ」「おかえり」です。4月ぐらまでは滞在すると思います。毎年やってくる長浜の山本山のワシが有名ですが、同じように毎年姿を見せてほしいものです

### 「R」の基準

わたり鳥は2期以上確認できたもの、留鳥などは1か月以上にわたり記録が残るもの、複数の人の観察事例があるものにロクハの「R」をつけてます。他の動物も適応できそうです。がむずかしいです。



ショウビタキ♂R  
2020・2021

左目の縁の白い白斑が見られた。わたり鳥。



ルリタキ♂R  
2019・2020

右足の指の機能が弱い。今年度はまだ未確認。わたり鳥



イソヒヨドリ♂R  
2021

両足に細かい繊毛が着いてくるが元気に生活。留鳥



# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### 12/7の景色

先週と同じ写真をトップに持ってきました。この日は久しぶりにしっかりした雨で冷たい雨でした。メタセコイアの葉っぱも一層薄くなり寒く感じます。



琵琶湖の水が心配されるようになって初めてのまとまった雨は-70cmを-50cmぐらいにまで回復しています。ロクハで降った雨水もやがてたどり着きます。地図の赤い線が分水嶺になり右側は雨水として川原池に入ります。雨が集まる水路があるのですが、整備された地下水路で分からないうちに川原池に入ります。そのあと、池の容量を超えたものは、伯母川に流れ入ります。分水嶺の左側部分は山肌を流れる水としてロクハ池に入ります。草津市の浄水場水源となり安全管理が徹底され立ち入り厳禁です。（現在は琵琶湖からの逆水くみ上げ水も入ってます。）プールの排水やキャンプ場の炊事場など、施設関係は下水へ、それ以外は雨水として、すべて川原池かロクハ池に入ります。右上の写真はまとまった雨があると、各神高速の雨水を集め隣接地との境界に出現し、ロクハ池に入る小川です。公園内にこんな水路があればと思います。池に入るまでに堰止めでもあれば、命が集まる場所が増えると思います。



けっこう強い雨だったようで、水面に跳ね返りのみずたまが写っています。カメラ任せのAUTO撮影、シャッター速度は変えられるので今度はもっと速くしてみようと思いました。今回は1/160秒

綺麗に実ったソヨゴの実、雨にぬれつつやでした



カ 1  
ワ 2  
セ 月  
ミ 1  
に 日  
出 会  
う





# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

**11/30の景色** 毎週今季一番の寒波が訪れながら冬めいてきましたが11月も最終日、12月は冬が似合います。紅葉はもう少し続きます。

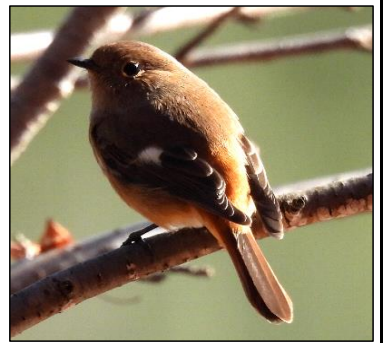


### メタセコイア

紅葉を過ぎ、落ち葉化・枯葉化しています。向こうの青空が透けて見え始めています。日々変化しあつという間に樹の幹と枝だけになっていきます。昨日マキノ町のメタセコイア並木を訪れた方によると「まだ緑だった」と聞き驚いています  
左の写真は枯葉と一緒に写る来季の雄花の花芽です。こちらは落ちないで春を待ちます。ここしばらくの急変を楽しみます。

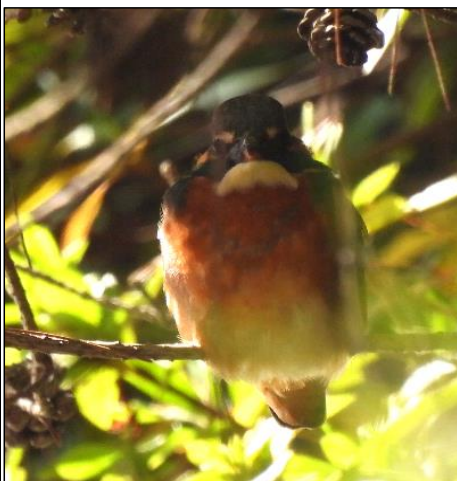


**本日見た野鳥** 寒くなると本格的に野鳥の姿が増えます。冬季だけロクハ公園内にやってくる野鳥の数と木々の葉っぱが落葉し鳥の姿が見えやすくなったり、様々な実が熟すからです。



川原池で見られた3種、㊦オオバン この時期たまに見られます。ロクハ池ではよく見られるのですが、迷って入るようです。人の気配がなくなると岸に上がり虫なども食べます。そんな時は足に注目してください。泳ぎに特化したべん足です。  
㊦マガモ すっかり定着し休んでいます。㊦カワウ 食事が終わり毛づくろいの最中でした。

ジョウビタキ♀ 川原池斜面のサクラの木の上でさかんに鳴いていました。こちらの動きに反応していたのかも



カワセミ お気に入り人目を避ける場所で休憩していました。魚を獲りに来ていますが、メタセコイアの落ち葉が池に池に浮かんでいて大変そうです

ハゼノキの実を求めているいろいろやってきました。左からコゲラ・シジュウカラ・下メジロ。今注目しているのは、この木。すぐ脇に大きな樹があり、そこから出たり入ったりを繰り返していました。

ネズミモチの実 木の実の重みで枝が垂れ下がるのはこの木が最高かも。ブルーベリーみたいな実ですが誰も食べに来ません。



# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### 11/23の景色

テレビのニュースは観光地にたくさんの人が押しかけている話題です。感染が低い状態で今動いておこうという気持ちの表れかもしれません。



#### ↑ ブナの木

雪の多い地域では多く植えられています。自然林として東北の白神山地のブナ林は有名です。豪雪の重みに耐えられるしなやかさがあり、樹木の保水量がとっても多い木だそうです。栗についてのおいしさと聞きました。樹齢50年たって、しかも5年に一度ぐらいの結実です。クマをはじめ森の生きものが楽しみにしているのでしょう。ロクハ公園には気候的に不向きですが、試験的に植栽されたと聞きました。葉っぱの縁が丸く特徴的で、日に照らされてきれいでした。



#### ←コウテイダリア

咲き始めると立派で華やかで多くの人がカメラを向けます。春から準備をして今に至るのですがダリアにとって早霜にならないようにと思います。ダリアのように地下に芋を作りませんが、それをおこして増やすのではなく、今期の幹を2節ずつぐらいにして埋めておけば春に芽を出します。植え替えなして肥料を足していけば毎年立派に咲きます。



#### ←アキアカネ

トンボはほとんど見られなくなりました。最後に残ったアキアカネ、日差しが暖かく感じられるようになると、まだまだ出てきます。これはめず、おすはもう少し赤黒く見えます

#### ハクセキレイ →

多目的広場にはセキレイがいつもと言ってもいいぐらいいて食事しています。ハクセキレイとセグロセキレイ。右の写真はハクセキレイで、アキアカネを捕まえたようです。翅をとって飲み込みます。他にも芝生の中の幼虫をさがして食べます。



#### ←オオスズメバチ

まだ飛んでいるのかと思う季節です。日当たりのいい場所ではサザンカがいっぱい。この蜜を吸っている様子。最後の栄養補給というところでしょうか、間もなく寒さに対応できず死んでいきます

#### ←マンリョウ(万両)

お金の単位を名前にした赤い実を鑑賞する低木。他に千両・百両・十両一両があります。マンリョウは実を葉の下につけます。センリョウは葉の上に実をつけます。



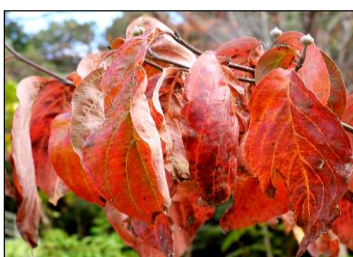
# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

**感染症予防対策で安心・安全な公園利用を**

## 公園で見つけた秋の色

NO.29であげた葉っぱたちに加え簡単に見つけられる葉っぱや木の実をたっぷり挙げてみました。この写真だけでは大きさもわからないし、知りたい細部が見えにくいですが、ほとんど落葉樹なので、これから歩いてもないものもあるかもしれません。







# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

## 今こそ大切な感染症予防対策で安心・安全な公園利用を

### ロクハ池と川原池

公園の敷地内にはロクハ池と川原池があります。両方とも公園造成以前にあった池でそのまま活かされたようです。ロクハ池は敷地内にありますが、市の浄水場の水源となっているのでその程度しか見られません。



ロクハ池  
広さと人の眼がおよびにくいということでいつもたくさんの水鳥がやってきます。(びわこの比じゃないですが)ここで何をしているか、ここで食事をするものとねぐらとして過ごすものと大別できるようです。水草を食べるものにとってはその量は少なさそうです。南ゲートから遠くをのぞくのですがすーっと離れていくのを感じます。色々な種類が確認できるので楽しみです。

川原池  
川原池は飼育のアヒルもいるし、コイがいて餌やりの人がたくさんやってきます。すり鉢状になっていて丸見えで、野鳥にとっては居心地がわるそうであつたにきません。近くで見られるので観察にはもってこいです

### カラスザンショウの実が爆ぜています

園内ではカラスザンショウとイヌザンショウが見られます。量的にたくさんあるのはカラスザンショウで、高木で人目を気にせず食べられるがいいのかもしれませんが、それとおいしいのでしょう。この実をたらふく食べるのではなく、集団で次から次へと移動していきます。今はまだ虫なども豊富でバランスよく食べていると思います。



### ふんばるウラギンシジミ

日は照っているのですが少し風が強かったです。その中でウラギンシジミ♀登場。とっても低い位置にとまりラッキーです。静かに近づき思いっきり接写できました。風が強いのでふんばるのに精いっぱい、近寄るレンズを葉っぱのように思っているのでしょう。棒のような足で不思議です。



中央花壇のかんばん  
絵の合成シリーズ第4弾  
キツネとタヌキ  
キツネもタヌキも今期になって出会っていない。





ロクハの自然.COM

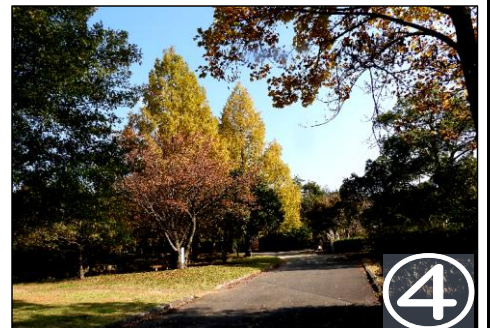
# ロクハの自然

facebook「ロクハ自然」 [www.facebook.com/rokuhapark](http://www.facebook.com/rokuhapark) ロクハ公園HP [www.park-698.net/](http://www.park-698.net/) ロクハ公園HPいきもの図鑑 <http://www.park-698.net/zukan/>

**今こそ大切な感染症予防対策で安心・安全な公園利用を**

## 霜月・錦秋の公園

春の花の季節は開花を予想しながら進んでいきますが、紅葉はある日突然やってくるような気がします。一夜の間に景色が変わります。



- ①モミジバフウ 名前の通りモミジの葉っぱに似ている。高木で色づき方は株によって大きく異なる。一本の木の中でも赤から緑までグラデーションのタイプがきれい。  
 ②イチョウ 第1・第2駐車場側から入ってすぐの光景。晴れた日のブルーバックは葉っぱの黄色を一層きれいにする。落ち葉も手にしたくなる  
 ③モミジ 何本かある中で、植わっている場所によって色づきは様々。日の当たり方の影響大。よく当たるところは葉っぱがちじれることも。  
 ④メタセコイア 高木が並び景色は、どの時期も圧巻。今の時期は緑から茶色へ全体が一斉に進行する。落ち葉の量は厄介なぐらい。

**色着く葉っぱたち 1年に一度、特別な色を作り出します。その色を残したいです**

